

モロッコ王国

(Kingdom of Morocco)

I 概要

- 人口
3,392 万人 (2015 年, 世銀)
- 面積
44.6 万平方キロメートル(日本の約 1.2 倍,
西サハラ除く)
- 政治体制
立憲君主制
- 言語
アラビア語 (公用語), ベルベル語 (公用
語), フランス語
- 1 人当たり国民総所得 (GNI)
3,070 米ドル (2014 年, 世銀)
- 首都
ラバト
- 通貨単位
モロッコ・ディルハム (MAD)

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/morocco/data.html>) (更新日: 2016 年 12 月 7 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2014 年	60%	65%	53%
初等教育	〃	116%	119%	113%
中等教育	2012 年	69%	74%	63%
高等教育	2014 年	25%	25%	24%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

中央に置かれる国民教育・職業訓練省及び高等教育幹部養成科学研究省が, それぞれ所管する教育段階・分野に関する教育政策の実施に携わっている。

IV 学校体系

(学年暦：9月から翌年6月)

1. 就学前教育

就学前教育は、4～5歳を対象に、幼稚園又はコーラン学校で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、初等教育及び前期中等教育から成る基礎教育の9年間である。

3. 初等教育

初等教育は6歳入学で6年間、基礎教育の第1～6学年として、小学校で行われる。初等教育終了時には試験が行われ、合格者には、前期中等教育への進学要件である、初等教育修了証(CEP)が授与される。

4. 中等教育

前期中等教育は、3年間、中学校(コレージュ)において行われる。前期中等教育終了時には試験が行われ、合格者には、後期中等教育への進学要件である、前期中等教育修了証が授与される。

後期中等教育は、3年間、高等学校(リセ)において行われる。高等学校の第1学年は共通課程であり、第2学年以降は普通教育課程及び技術・職業教育課程に分かれる。終了時には、バカロレア(中等教育修了及び高等教育入学資格)の取得試験を受験し、合格者にはバカロレアが授与される。

このほか、職業資格を取得するための職業教育課程がある。前期中等教育を修了しない生徒は、職業教育修了証(CFP)の取得につながる職業教育課程に進む。後期中等教育では、職業技能者資格(DQP)を取得する1～2年の課程がある。職業技能者資格取得者は、リセ第2学年以降の技術・職業教育課程に進学することができる。

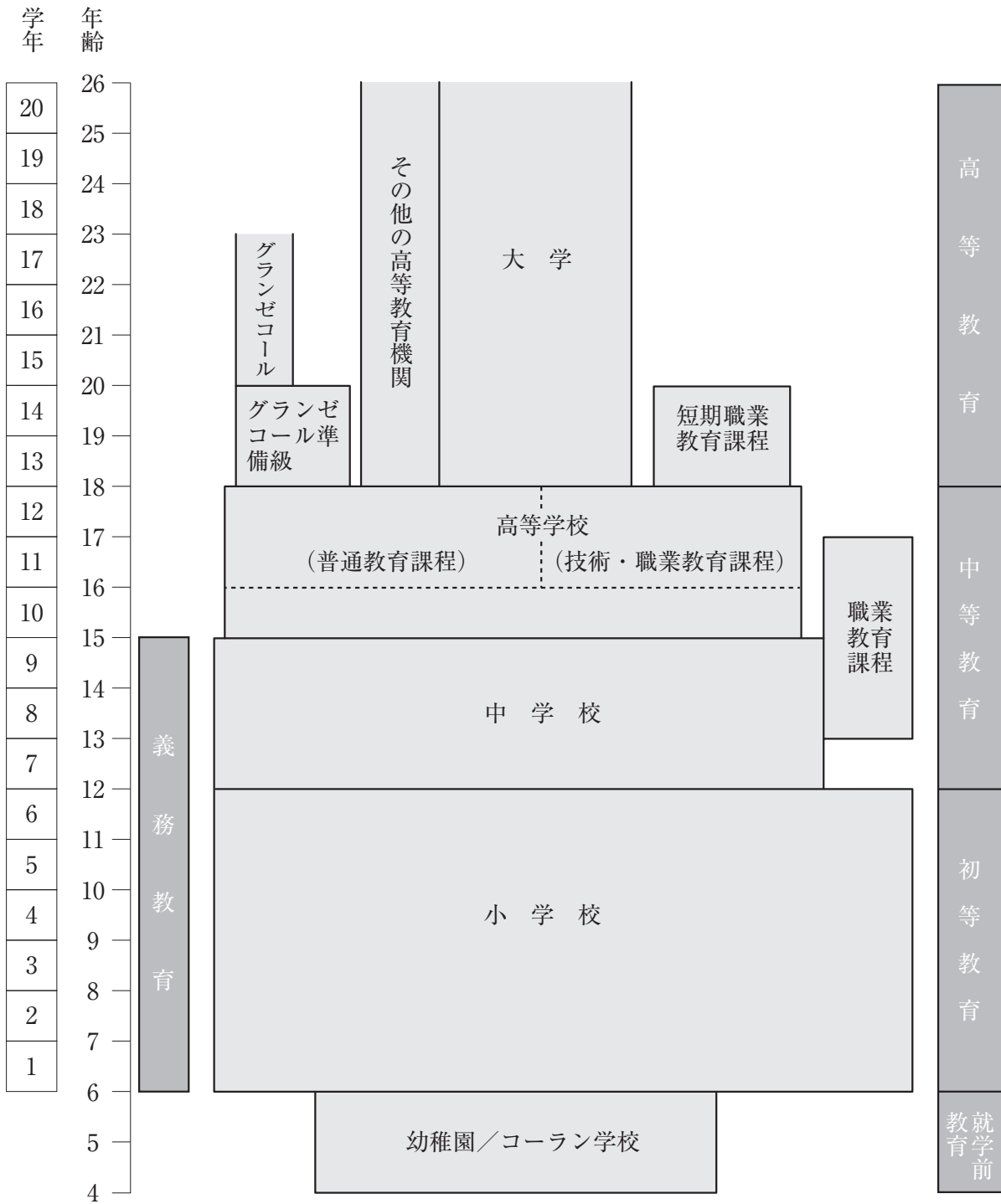
5. 高等教育

高等教育は、大学、グランゼコール及びその他の高等教育機関において行われる。大学には、学士課程(3年)、修士課程(2年)及び博士課程(3年)が置かれている。グランゼコールは、リセ付設グランゼコール準備級(2年)を経て、入学者選抜により行われ、修了時にはディプロムが授与される。その他の高等教育機関においては、各種ディプロム(年限は多様)を取得する。このほか、大学技術者免状や中級技術者免状を取得する短期高等職業教育課程(2年)がある。

《参考資料》

- ・ UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

